

# きぼう



〒950-2171

新潟県新潟市西区五十嵐三の町 9952 番地

TEL 025-262-2075 Fax 025-262-2558

E-mail [ngt045690@pref.niigata.lg.jp](mailto:ngt045690@pref.niigata.lg.jp)

## 巻頭言

「自分を創る」一歩を

内野小中学校希望が丘分校 教頭 田村 正樹

西区の五十嵐中学校より異動してきました。校舎の窓から見える希望が丘の桜も満開になり、風に舞う花びらが子どもたちの登校を優しく包み込んでいます。私が本校に着任し、新しい生活が始まってから早いもので半月が経ちました。一斉に咲き揃う桜の姿は圧巻ですが、一枝ごとに目を向ければ、日当たりの良い場所で真っ先に開く花もあれば、少し遅れて慎ましく蕾を解く花もあります。それぞれが、自分にとって最高のタイミングで精一杯の「自分」を表現しています。この半月、子どもたちと触れ合う中で、私はまさにこの桜のような「瑞々しい個性」をたくさん見つけることができました。

新潟学園・希望が丘分校の教育目標は『未来に向かって新しい自分を創る』です。この目標にある「創る」という言葉には、与えられた道を歩むだけでなく、自らの意思で人生を切り拓いてほしいという願いが込められています。「目標」に向かって、試行錯誤を繰り返しながら、自分だけの強みを築き上げていくこと。そんな「目標」が新潟学園・希望が丘分校ではとても大切にされています。子どもたちは、学期ごとの目標を「体験決意発表会」で大勢の大人たちの前で堂々と発表します。自らの過去を省み、葛藤を語り、そして「これから自分はどうかありたいか」を自分の言葉で宣言します。毎回目標を達成できるとは限りませんが、行動や振り返りを踏まえ、次の目標を設定していきます。まさに本校の教育目標が、「体験決意発表会」という具体的な活動として息づいていることは、本校の大きな誇りです。

満開の桜が、冬の厳しい寒さを耐え抜き、一歩ずつ準備を進めてきたからこそ美しく咲いているように、子どもたちもまた、日々の小さな挑戦や失敗を栄養にして、「新しい自分」という大輪の花を咲かせる準備をしています。未来は遠く離れた場所にあるものではなく、今日という一日の過ごし方、目の前にある課題への向き合い方、その積み重ねの先にしか「未来の自分」は存在しません。私たち教職員一同、その過程にある「迷い」も「努力」も丸ごと受け止め、発表会で見せてくれた輝きを絶やすことなく、大きな実りへと繋げていけるよう、励まし続ける存在でありたいと考えています。多くの方から支援されている新潟学園・希望が丘分校です。

本年度も、皆様の変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

**中村 祐子 次長**

新潟県監査委員事務局から異動して参りました。学園生がルールを守り行動しようと努力している姿を事務室から応援しております。また、逆に自身の不甲斐ない行動が情けなく、落ち込んでおりますが、めげずに成長できるように取り組んでいきたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。

**齋藤 智宏 指導課長**

長岡児童・障害者相談センターから異動してきました。三度目の新潟学園勤務となります。以前お世話になった方々にお会いしてなつかしく思う一方、立場が変わりその責任の重さに身が引きしまる思いです。精一杯取り組みますので、どうぞよろしくお願いたします。

**木村 吉秀 課長代理**

中央福祉相談センター佐渡駐在所から異動して参りました。新潟学園には児童相談所の職員として、お世話になったことがあります。勤務するのは初めてです。不安はありますが、早く新潟学園の生活や業務に慣れ、それぞれの目標に向かって生活することも達と一緒に成長し、経験を積み重ねたいと思っております。よろしくお願いたします。

**牧野 正明 教諭**

新潟市赤塚中学校からきました。自宅から約三十分で通勤しています。すみわたったきれいな環境のなかで、生徒のみなさんともに、動いたり、勉強したりすることを楽しみにしています。四月から赴任したばかりで、まだ慣れないことも多いですが、みなさん、よろしくお願いたします。

**山宮 穂希 指導員**

上越児童・障害者相談センターから異動しました山宮と申します。新潟学園は初めての勤務となります。現在は日課を覚えたり子どもたちとの関わり方を模索したりする日々ですが、今後子どもたちと一緒に汗水流して活動し、成長していきたいと思えます。よろしくお願いたします。

**安達 葵 指導員**

新発田児童・障害者相談センターから異動してきました。初めての新潟学園での勤務に戸惑うこともありすが、こども達から学ぶことが多く、毎日がとても刺激的です。楽しいことや大変なことなど様々な経験を重ねながら、こども達とともに成長していきますよう努めてまいります。よろしくお願いたします。

# 新任職員紹介



**平和敏 指導員**

コローニーにいがた白岩の里から異動してきました。新潟学園での勤務は初めてでも緊張しています。子供たちとの関わりを通じて、ともに成長し、一人ひとりのサポートをできるようにになりたいと思えます。ご迷惑をおかけすることも多いと思えますが、どうぞよろしくお願いたします。

**住田 哲彦 指導員**

佐渡地域振興局健康福祉環境部より参りました。学園での勤務は初めてで、緊張や不安もありましたが、日々子どもたちと関わる中でパワーをもらっています。授業や部活動、行事を通して、子どもたちと様々な経験をする中で、ともに成長していけるように、日々取り組んでいきたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。

**蒲生 朋佳 指導員**

新潟県福祉保健部こども家庭課から参りました。直接支援の現場は初めてで不安もありますが、こどもたちの成長を間近で見られる機会だと思おうので、楽しみでもあります。元気な挨拶や運動を最後までやり抜くこと等、私自身が苦手なことも多いので、こどもたちと一緒に自分を少し良い方向に変えられるよう、頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いたします。

**星野 由衣 管理栄養士**

この度、新採用職員として新潟学園の管理栄養士になりました。新しい環境で不安なこともたくさんありますが、こどもたちが健康に笑顔で過ごせるように食生活の面から支えたいと思っています。新潟学園の一員として私自身も努力していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

**本間 優希 指導員**

新採用職員で配属となりました。新潟学園は様々な行事や、動植物と触れ合う機会などがあり、多種多様な体験をできる場所であると伺っています。中には大変なこともあるかと思えますが、そうした体験を子どもたちと共有しながら、一人ひとりの成長の支えとなっていけるよう、私自身も成長していきたいと思えます。よろしくお願いたします。

**中村 節子 事務員**

潟東小学校から参りました。山桜、うぐいす、キジの鳴き声と自然豊かな新潟学園で自分の目標に向かって努力する子ども達を温かく見守り支えてまいります。よろしくお願いたします。